

5医大会第122号
令和5年11月2日

関係大学長
関係大学医学部長様
関係機関の長

公立大学法人福島県立医科大学
会津医療センター副センター長
(公印省略)

福島県立医科大学会津医療センター総合内科学講座主任教授候補者の推薦
について(依頼)

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本センターにおいては、現主任教授の退任に伴い、総合内科学講座の主任教授を選考することとなり、総合内科学分野の人材を広く公募することといたしました。つきましては、御多忙中、誠に恐縮ではございますが、貴施設及び関係機関に適任者がおられましたら、下記により御推薦賜りますようお願い申し上げます。

記

1 募集人員

教授 1名(任期の定めなし)

2 応募資格

(1) 本学の理念を良く理解し、医学教育、並びに総合内科学分野での研究における卓越した能力と熱意のある方。

(2) 当講座の教育・研究のさらなる発展とともに、総合内科として、専門性の高い診療体制を構築し、他部門と円滑な連携を取れるマネジメント能力に優れた方。

※ 国籍は問いません。

※ 公立大学法人福島県立医科大学は、ダイバーシティを推進しています。

3 採用予定

令和6年4月1日以降(応相談)

4 提出書類

(1) 履歴書(様式1-1、1-2)

(2) 業績目録(様式2)

(3) 主要論文別刷(10編以内とし、CD-R又はUSBメモリにPDF形式で保存して提出してください。ハードコピーも可としますが、その際は各10部提出してください。)

(4) 主要論文の要旨とその意義(様式任意。200字程度にまとめて添付してください。)

(5) 教育・研究に関する実績及び抱負(様式任意。3,000字以内とし、図表の使用も可)

とします。ただし、図表は字数に含めません。)

(6) 推薦書 (様式任意)

(7) 写真 (証明写真サイズ30×40mm、上半身、無帽、無背景、最近撮影のもの)

※ 提出書類についてはA4版 (片面) とし、クリップ留めにして提出してください。

※ (2) の業績目録は、「業績目録の記載例 (記載要領)」を参照して作成してください。

※ 様式1-1、1-2及び2については、公立大学法人福島県立医科大学会津医療センターホームページからダウンロードできる電子ファイルを使用して書類を作成してください。

求人・公募案内URL : <https://www.fmu.ac.jp/amc/index.html>

5 締切期日 令和5年12月22日 (金) 必着

6 提出先

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田21番地2

公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター事務局総務課総務係あて「親展」

電話 0242-75-2100 (内線1231) F A X 0242-75-2150

電子メールアドレス : a-iryouc@fmu.ac.jp

7 その他

- ・ 応募書類を郵送する場合は、簡易書留、レターパック等の追跡可能な郵便を利用し、封書には「会津医療センター総合内科学講座主任教授候補者応募書類在中」と朱書きしてください。
- ・ 選考に際して、追加資料の提出や当大学への来訪等を依頼する場合があります。
- ・ 提出された応募書類 (CD-R又はUSBメモリ含む) は返却いたしませんので、予め御了承願います。
- ・ 御不明な点がありましたら、以下の事務担当へお問い合わせください。

(事務担当 事務局総務課 主任主査兼総務係長 横澤 電話0242-75-2100 (内線1231))

(様式 1 - 1)

履 歴 書

令和 5 年 月 日 現在

所属 ふりがな 氏 名	職名 Ⓜ	男・女	国籍 国
生年月日 昭和 年 月 日 生 (才)			
ふりがな 現住所		郵便番号 -	電 話 () -
勤務先 (連絡先)		郵便番号 -	電 話 () - (内)
E-mail			
加入学会及び役職名			

履歴事項の記載要領（記載例）

履歴事項については、次ページの（様式1-2）を使用してください。また、記載順は「学歴」「職歴」「免許・学位」「研究助成等」「賞罰」「その他」の順とし、それぞれ以下の要領を参考に、記載してください。

● 以下は記載例（記載要領）となります。

※ 以下1～7の記載について、年号年月日は上から古い順に記載してください。

（様式1-2）

1 学歴（高校以上）

昭和○年○月○日 ○○県立○○高等学校卒業
昭和○年○月○日 ○○大学○学部卒業
昭和○年○月○日 ○○大学大学院○○研究科修了

2 職歴

平成○年○月○日 ○○大学○学部○講座助手
平成○年○月○日 ○○国○○大学○○研究所研究員
平成○年○月○日 ○○大学○学部○講座講師
平成○年○月○日 ○○大学○学部○講座准教授

3 免許・学位

平成○年○月○日 ○○博士 ○○大学
平成○年○月○日 ○○免許取得 ○○省

※ 今までに大学設置・学校法人審議会の教員組織審査において大学院教員の資格があると認められた人は、審査年月、大学・研究科名と判定結果（◎、合など）も記載してください。

※ 4、5は医師の方のみ記載

4 専門医・指導医

平成○年○月○日 ○○専門医
平成○年○月○日 ○○指導医

5 医学教育ワークショップ及び臨床研修指導医養成講習会・OSCE評価者認定講習会等の受講歴

平成○年○月○日 ○○ワークショップ参加
平成○年○月○日 ○○講習会受講

6 研究助成等

※ 公的競争的資金とその他の研究助成を分けて記載してください。

※ 代表と分担に分けて記載してください。

【公的競争的資金】

(1) 代表

平成○年度～平成○年度

文部科学省科学研究費補助金奨励研究「○○○」 ○○○円 文部科学省

(2) 分担

平成○年度～平成○年度

文部科学省科学研究費補助金奨励研究「○○○」 ○○○円 文部科学省

【その他の研究助成】

(1) 代表

なし

(2) 分担

平成○年度～平成○年度

○○○奨励金「○○○」 ○○○円 ○○会

7 賞罰

平成○年○月○日 ○○賞 ○○会

(様式1-2)

履 歴 事 項

1 学歴 (高校以上)

※ 年号年月日、履歴事項の順に記載してください。

2 職歴

※ 年号年月日、履歴事項の順に記載してください。

3 免許・学位

※ 年号年月日、履歴事項、発令 (許可等) 機関名の順に記載してください。

※ 4、5については医師の方のみ記載

4 専門医・指導医

※ 年号年月日、履歴事項の順に記載してください。

5 医学教育ワークショップ及び臨床研修指導医養成講習会・OSCE評価者認定講習会等の受講歴

※ 年号年月日、履歴事項の順に記載してください。

6 研究助成等

※ 公的競争的資金とその他の研究助成を分け、その中で更に代表または分担ごとに、年号年度、履歴事項、助成金額、発令 (許可等) 機関名の順に記載してください。

【公的競争的資金】

(1) 代表

(2) 分担

【その他の研究助成】

(1) 代表

(2) 分担

7 賞罰

※ 年号年月日、履歴事項、発令 (許可等) 機関名の順に記載してください。

(用紙が足りない場合はA4縦用の用紙 (白紙) を使用してください。)

(記載例)

業績目録については、次ページの(様式2)を使用してください。また、記載順は「原著(欧文原著)」「原著(和文原著)」「総説(欧文総説)」「総説(和文総説)」「著書(欧文著書)」「著書(和文著書)」「学会発表」「その他」の順とし、それぞれ以下の要領を参考に、記載してください。

- 以下は記載例(記載要領)となります。
- 以下1~5の記載について、年号年月日は上から古い順に記載してください。

(様式2)

業 績 目 録

氏 名 福 島 一 郎

- 1 原 著
 - 1-1 欧 文 原 著
 - 1-2 和 文 原 著

(記載要領)

- ・ 発表年の古い順に記載する。
- ・ 記載は、番号(連番)、著者名(全員を記載し、本人にアンダーライン)、題名、誌名、巻、始頁-終頁、発表年、査読の有無の順番で記載する。(下記記載例参照)
- ・ 出版予定のものについては、掲載証明を添付する。
- ・ 論文の責任著者(corresponding author)には*を付ける。
- ・ 主要論文(10編以内)には、記載の末尾に◎を付ける。

(記載例1 欧文原著)

1. Aaaa A, Bbbb B, Cccc C, Fukushima I, 000000000 0000 000000, ΔΔΔΔ ΔΔ, 47, 58-64, 2007. 査読なし
2. Dddd D, Eeee E, Ffff F, Fukushima I*, 000000000 0000 000000, ΔΔΔΔ ΔΔ, 52, 72-89, 2012. 査読あり. ◎

(記載例2 和文原著)

1. 福島一郎*, 医大和子、医学太郎、0000 0000 000000, ΔΔΔΔ ΔΔ, 9, 779-781, 2007. ◎
2. 福島一郎、医大花子、医学二郎、0000 0000 000000, ΔΔΔΔ ΔΔ, 7, 551-589, 2013.

2 総 説(記載方法は原著に同じ。)

- 2-1 欧 文 総 説
- 2-2 和 文 総 説

3 著 書(記載方法は原著に同じ。)

- 3-1 欧 文 著 書
- 3-2 和 文 著 書

4 学会発表

(記載要領)

- ・ 国際学会と国内学会に大別し、番号(連番)、発表者名(本人にアンダーライン)、題名、会名、場所、発表年の順に記載する。さらに、末尾に一般発表、特別講演、招待講演、シンポジウム及びワークショップ等の別を()書きで記載する(下記記載例参照)。

- ・ 国内学会の発表は特別講演、招待講演、シンポジウム及びワークショップの発表のみ記載する。
- ・ 国際学会あるいは国際的な学術集会については一般発表も記載する。

(記載例)

(国際学会)

1. Fukushima I, Idai K, 0000, □□□□Annual meeting, New York, 2007. (一般発表)
2.

(国内学会)

1. 福島一郎, 0000000000, 第〇〇回日本〇〇会総会、東京、2007. (シンポジウム)
2.

5 その他

(レター、ニュース、プロシーディング等、上記に該当しないものを記載する。その他の記載方法は原著に同じ。)

(様式2)

業 績 目 録

氏 名 _____

(用紙が足りない場合はA4版縦の用紙(白紙)を使用し、ページ数を入れてください。)

- 1 原 著
- 1-1 欧 文 原 著
- 1-2 和 文 原 著

- 2 総 説
- 2-1 欧 文 総 説
- 2-2 和 文 総 説

- 3 著 書
- 3-1 欧 文 著 書
- 3-2 和 文 著 書

- 4 学会発表
(国際学会)

- (国内学会)

- 5 その他